

平成 27 年度第 2 回生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体 会議録（議事要旨）

1 開催日時 平成 28 年 1 月 28 日（木）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分

2 場 所 健康センター 第 3 会議室

3 出席者

（1）委員

地縁団体 阿久津 州美男

内野 光裕

地域福祉団体 星野 孝彦

小野 秀

高田 徳次郎

柳原 義介

福嶋 康人

内田 豊

名古屋 英幸

上垣 真人

倉重 光一郎

生活支援サービス事業関係者 村田 秀子

介護保険サービス事業関係者 稲川 悦子

（2）職員

高齢福祉担当部長 小山 利臣

健康福祉部長 八巻 浩孝

企画部企画課長 南澤 志公

企画部企画課市民協働係長 小田島 弘幸

産業振興課課長 木村 広昇

健康福祉部障害福祉課長 新井 勘資

健康福祉部高齢支援課長 細山 克昭

健康福祉部健康推進課長 田村 晶子

健康福祉部地域包括ケア推進課副参事 関口 美智子

健康福祉部地域包括ケア推進課福祉総務係長 根津 雅美

健康福祉部地域包括ケア推進課 内田 美穂子

湯瀬 大

## 4 次第

### (1) 開会

### (2) 挨拶 高齢福祉担当部長より

### (3) 配布資料の確認

資料1 第2回会議録（議事要旨）

資料2 協議体・生活支援コーディネーターの設置背景について

資料3 協議体・生活支援コーディネーターの活動理念及び役割について

資料4 清瀬市の取り組みについて

資料5 清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体スケジュール（案）

資料6 生活支援サービス把握シート

### (4) 議題

#### ア 会議録の内容確認

事務局より第1回清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体の会議録（議事要旨）に関してホームページに掲載してよろしいか、確認依頼を行う。今週中に異議が無ければ掲載することをご了承頂く。

#### イ 協議体・生活支援コーディネーターの設置背景について

事務局より協議体・生活支援コーディネーターの設置背景に関して説明を行う。

#### ウ 協議体・生活支援コーディネーターの活動理念及び役割について

事務局より協議体・生活支援コーディネーターの活動理念及び役割に関して説明を行う。

#### エ 清瀬市の取り組みについて

事務局より清瀬市が今まで実施した取り組み及び、今後の清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体スケジュール（案）に関して説明を行う。

#### オ 関係者間の情報共有について

事務局より生活支援サービス把握シートを基に協議体に参加されている方の情報共有及び情報把握を行いたい旨を説明する。

#### 委員長

今までの話をまとめると、超高齢社会になり地域は地域で支えなければならない。その仕組みを作るのに国は協議体・生活支援コーディネーターの設置を推奨している。そこで清瀬市は昨年度までは勉強会をしたので、今年度は具体的に活動していくということである。今後の協議体の予定に関して事務局が説明したように市民に啓発することが必要ということでフォーラム開催を考えているとのこと。このスケジュール（案）でまずは進めてよろしいか議題として上げたい。

#### 委員長

特に反対がないので大筋、スケジュール（案）で進めていく。

委員

サービス把握シートは書き方により差が生じるので、効率化を考えると様式を一度精査したほうがいいのではないかと。外部に出すのであれば、もう少し精査が必要ではないかと思う。

事務局

外部に出すのではなく、協議体委員内でお互いどのような活動をしているのかをまずは把握していただくことをお願いしたい。

委員

市民活動センター等で様々なボランティアの方の情報を把握しているのがそれをベースにしたほうがいいのではないかと。

事務局

今回は協議体内でお互いを知るということを目的にサービス把握シートの作成をお願いしたいと考えている。この団体はこのような活動をしているのだなということをお互いにご理解していただきたい。また、市民活動センター等で把握している活動団体は現在の活動状況までは確認していないと伺っている。そのため、その情報をすべてそのまま活用するのは難しいと考えている。

委員長

まずは委員内でお互いどのような活動をしているのかを把握してそれから清瀬の資源を把握していこうということなので、それで進めてはどうだろうか。

委員長

情報交換も含め関係者間の情報共有が必要ということで委員の方々が、どのような活動をしているかを是非発表していただきたい。私は六小地区自治会連合会をやっている。信愛包括等と連携して体操やマーじゃん等の地域活動している。皆様も地域で活動していることをぜひ発表していただきたい。

委員

竹丘病院主催で近隣の方向けに年数回、車いすの移動の方法、離床介助（ベットから利用者を起こす方法）を行っている。介護の日には骨密度の測定や健康相談に乗っている。

委員

商工業・事業所の方々の経営指導、相談、制度融資の紹介、市民まつり等市主催のイベント等に対し協力を行っている。買い物支援を以前はやっていたが、今は団体ではやっていない。

委員

老人クラブ連合会では健康を進める活動、体力測定会、各種スポーツ大会に参加。27クラブ1,200名前後おり、会員増強を目指している。

#### 委員

身体を動かすことで健康づくりを目指し生き生きハイキングを月1回行っている。元気な方は10キロコース。足腰の弱い方・体の弱い方は5キロコースを推奨している。市街にも積極的に出て活動しており、府中の大國魂神社等にも近年訪問した。80名前後の方に参加いただいた。他にもサロン活動を行っている。

#### 委員

民生児童委員は市民から様々な困りごとを聞き、関係部署につなぐのが仕事だと思っている。活動する中で、衣食住がしっかりしていることがまずは大事だと思う。8,000歩歩くことで様々なことを予防できるということで各地域にそのような活動をふやしていくことが大切だと思う。

#### 委員

シルバー人材センターは60歳以上の方ならどなたでも入会可能。現在約900名が入会している。本日80歳以上の方の面接を行ったのだが、健康診断を定期的に受診している方が多く、健康意識が高いと感じる。また、就業することで生活リズムが整うため、精力的に活動されている方が多いと感じる。

#### 委員

高齢者福祉をメインに活動している。ミニデイサービス・生涯学習・パソコン・軽スポーツ等を提供。介護保険を利用していない人の利用が多い。対象者としては清瀬市民だけでなく、新座市・所沢等様々な地域の方が利用していただいている。

#### 委員

高齢者の相談窓口を実施しているが、近年は生活福祉・障害福祉等様々なケースに遭遇することが多く、様々な機関につなぐパイプ役を行っている。

#### 委員

1月31日（日）に信愛ふれあいホールで認知症に関する勉強会を行うので是非来てほしい。認知症サポーター養成講座を3月6日（日）にアミューホールで実施しているので、是非きてほしい。また、養成講座は出張講座も実施しているので、皆様の団体でも検討してほしい。

#### 委員

清雅苑では雅というサロンがある。施設の利用者の方が多いが、地域にも開放している。旭ヶ丘にみやびやか旭という事業所がある。旭ヶ丘の団地の真ん中に立地しているため団地の方がふらっとよられる方が増えている。また、旭ヶ丘団地自治会の支援等で脳力アップ塾も実施しているので、皆様の団体等で脳力アップ塾の支援等が必要であれば是非、声をかけてほしい。

#### 委員

有償家事サービスを行っている。最近家族介護で疲弊してしまった家族に対し、洗濯、掃除等の有償サービスの提供が増えている。受診同行等の支援も行っている。夕方になると雨戸を閉められない方等、介護保険では出来ない支援を出来る体制を整えていきたい。認知症のご家族等を介護する方が気軽に地域でちょこっと話せる

場が出来るといいのではないかと思う。

#### 委員

社会福祉協議会は地域の中で支援を必要とする方の支援をするなど、地域の方々と取り組むのが本分。相談支援・権利擁護・地域のつながりづくり等を行っている。近年、社会福祉法人の地域貢献というのが大きな話題として挙がっているが、今回の協議体とうまく連携出来るといいと考えている。また社会資源の把握は、私達が知らない地域で活動されているボランティアの方々の把握など、きめ細やかな対応が必要だと思う。皆様といろいろな知恵を出しながら、協議体の活性化を目指していきたい。

#### カ その他

##### 事務局

協議体の年間開催スケジュールに関してご了承いただく。

サービス把握シートは3月11日（金）までに提出していただくことをご了承いただく。

サービス把握シートを記入例として2名の委員で作成頂き、不足項目等あれば、追記していただき、各委員に配布を行うことをご了承頂く。

#### (9) 閉会 健康福祉部長

次回開催は3月31日（木）午後を予定とする。